



「防災教育の実践に役立つ情報」

「みんなの防災配信ウェブサイト」の紹介

宮城教育大学から、学校での防災教育の実践に活用できる動画で学ぶ「ウェブサイト」について、情報提供をいただきました。年度末の防災教育の実践や次年度の防災教育の実施計画立案に当たって参考としてください。

宮城教育大学と東北地方整備局が共同制作した 防災教育推進のための動画教材を WEB ページで公開します ～学校現場の授業に役立つ防災教育3分動画集の公開～

宮城教育大学と国土交通省東北地方整備局は、防災教育の推進に関する連携協定に基づく共同研究の成果として、「授業に役立つ防災教育3分動画集 DVD」を制作しており、この度、GIGA スクール構想の進展を踏まえ、これらの動画をタブレット等でも視聴可能な Web ページで公開しました。

- 子どもたちが自身のタブレット等で視聴し、学習を進めることができる仕様となっています。
- 東北各地で撮影を行っており、現場で専門家から説明を受けているような臨場感を味わうことができます。
- 校外学習の事前・事後指導にも活用できます。

- ☑ 国土交通省東北地方整備局の職員と東北各地のダム・河川・堤防等において撮影を行い、新たな防災教育動画を10本制作しました。
- ☑ 動画を活用した学校教育の展開とともに、学校で学習した内容が保護者等と共有され、広く防災の啓発に資することをねらいとしています。



<https://mue-bousai.jp>

Web ページに掲載の動画の概要に加え、公的機関制作の防災動画の活用方法等をまとめた

「教員のための防災教育ブックレット<動画活用編>」の冊子も教員研修等向けに配布しております。必要な場合は、気軽にお問合せください。

宮城教育大学防災教育研修機構
022-214-3296（事務室）

【動画タイトル一覧】

- ①東日本大震災における災害対応
- ②東日本大震災の伝承
- ③石巻南浜津波復興祈念公園
- ④高田松原津波復興祈念公園
- ⑤TEC-FORCE の活躍
- ⑥近年の水害
- ⑦風水害への備え
- ⑧土砂災害への備え
- ⑨ダムの役割
- ⑩堤防の役割



紹介

被災地訪問等による防災意識を高める取組事例

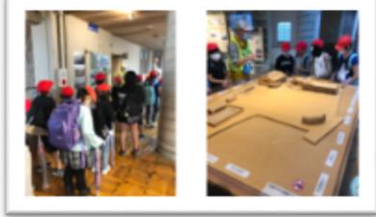
児童生徒及び教職員が被災地訪問等を通じた防災意識を高める取組を実践しています。各校では、防災を我が事として、考える機会につながっています。ぜひ参考にしてください。

<丸森町立館矢間小学校>

4～6年生は、ワークブックを活用して事前学習を行い、震災遺構中浜小学校と磯浜漁港を見学しました。語り部から当時の話を直接聞くことで、たくさんを感じ取ることができました。

6年生は、12月に開催した「丸森未来防災フェスタ」に向けて、「自助」「共助」の視点で災害時の対応について学習しました。被災地訪問を通して、地域における災害特性等を知ることができ、防災を我が事として考える機会となりました。

また、丸森町防災担当教職員（大張小・耕野小・館矢間小）や館矢間地区行政区長が中浜小学校を訪問し、災害から子供たちの命を守るための意識を高めました。



<石巻市立青葉中学校>

1年生は、気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館を訪問しました。語り部ガイドから震災当時の様子等について説明を受け、気仙沼での被害の大きさや当時の状況について知ることができました。

教職員は、震災遺構中浜小学校を訪問しました。震災当時の様子を見聞きすることで、より一層防災意識を高めることができた研修となりました。



また、中学校区内の4町内会役員を講師として招き、「震災当時の青葉中学校区内の様子」について学んだり、学区内の復興・防災マップづくりに取り組んだりするなど、震災の教訓を踏まえ、災害時において必要な対応を学習しました。

<気仙沼市立大谷小学校>

災害への理解を深めるため、みやぎ防災副読本「未来への絆」を全学年で活用し、大谷地区の震災当時の被害状況等について学習しました。

3・4年生は、身近な場所への避難の仕方を考える学習として、地域探検や防災マップづくりに取り組み、5・6年生は、気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館を訪問し、震災の教訓について学びを深めました。

学習を進めるにあたり、教職員が石巻市震災遺構大川小学校や気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館を訪問し、災害への備えの大切さを学び、防災意識をより一層高める研修となりました。



<宮城県涌谷高等学校>

1・3年生は、石巻市震災遺構大川小学校・大川震災伝承館を訪問しました。講師の話に真剣に耳を傾け、校舎や裏山からの風景を目にすることで、震災当時の様子に思いを巡らせ、防災を自分事として捉える機会となりました。

学校の防災訓練では、災害はいつ起こるか分からないという視点で、生徒の意見を取り入れた「部活動時における先生不在時の訓練」を行い、その際の避難行動等について確認しました。

また、災害図上訓練の実施や県外の生徒と防災ワークショップを行うなど、災害時に支援する立場としての学習を行いました。



参考 みやぎ避難訓練指導パッケージ PDCAサイクルをいかした「避難訓練チェックリスト」

(みやぎ避難訓練指導パッケージ作成委員会)

「避難訓練チェックリスト」は、学校で実施される避難訓練を、保護者や地域住民、関係機関等に参観・評価してもらう際に使用するものです。避難訓練や学校防災マニュアル等の見直し・改善につなげる際の参考にしてください。

このチェックリスト及び「PDCAサイクルをいかした実践的な避難訓練DVD」の配布を希望する場合には、宮城県教育庁保健体育安全課もしくは、東北大学災害科学国際研究所まで連絡をお願いします。

保健体育安全課学校安全・防災班：022-211-3669

東北大学災害科学国際研究所：022-752-2106（佐藤健研究室まで）

